



† ヨセフ年 Year of St. Joseph 2020.12.8~2021.12.8 †

教皇フランシスコは2020年12月8日、聖ヨセフが福者ピオ9世によって1870年12月8日に「カトリック教会の保護者」として宣言されてから150年を迎えるにあたって、2021年12月8日までを「ヨセフ年」とすることを宣言しました。

教皇は同日、使徒的書簡「パトリス・コルデ」(父親の心で)を発表。イエスの養父としての聖ヨセフの優しさやあふれる愛、神からの召命への従順さ、父親としてあらゆることを受容し、創造性をもって行動した勇気、質素な労働者としての姿、目立つことがなかった生き方に触れています。

聖ヨセフは「執り成しの人、苦難の時に支え、導いてくれる人」だと教皇は記しています。そして、新型コロナウイルスのパンデミックが続く中で、聖ヨセフが示してくれているのは、日々の困難を耐え忍び、希望を示しているが、決して目立つことのない「普通の人々」の大切さだと強調しています。

イエスは、聖ヨセフの中に受容的な神の優しさを見、また、そこに、神への従順、贖いの偉大な神秘のために協力し、御父のみ旨を行うことを学んだ、と教皇は記しています。同時に、誠実な大工ヨセフがわたしたちに教える、仕事で得たパンを食べる尊厳と喜びに触れた教皇は、労働の価値・重要性・必要性を再発見するよう招くと共に、若者をはじめとするあらゆる人、すべての家族に仕事が欠けることがないようにと願われています。

† キリスト教一致祈禱週間 2021年1月18日(月)から25日(月)

キリスト教諸教会では毎年1月18日から25日の1週間を「一致祈禱週間」と定めています。

1968年以来毎年テーマを決めて一致のための祈りがささげられています。

今年のテーマは「わたしの愛にとどまりなさい。そうすれば、あなたがたは豊かに実を結ぶ。」

(ヨハネ15・5-9参照)です。

テーマについての解説や期間中の祈りなどが記されたパンフレットも用意されています。また、この種の諸活動への寄付も受け付けています。詳しくはカトリック中央協議会ホームページのお知らせ→日本司教団関連→エキュメニズム部門をご覧ください。

<https://www.cbcj.catholic.jp/2020/11/19/21567/>

✦ 世界子ども助け合いの日 1月31日 ✦

「世界子ども助け合いの日」は、子どもたちが使徒職に目覚め、思いやりのある人間に成長することを願って制定されました。もともとは、フランスの司祭が始めた運動だったのですが、現在では教皇庁が中心になって行う全世界の運動になっています。

この日はまず第一に、子どもたちが自分たちの幸せだけでなく世界中の子どもたちの幸せを願い、そのために祈り、犠牲や献金をささげます。この日の献金は全世界からローマ教皇庁に送られ、世界各地の恵まれない子どもたちのために使われます。

✍ その他のお知らせ ✍

◆ 新成人祝福式 1月10日 11時半ミサ

今年度20歳を迎える若者の祝福式を行います。若い方々のために皆で祈りましょう。

◆ 新年会中止

例年新成人の祝賀会も兼ねて新年会を行っていましたが、今年はコロナウイルス感染防止のため中止とします。

1月の典礼と聖人

| | | | |
|---------|---------------------------|-----------------------------|-----------------|
| 3日(日) | 主の公現 | International mass 15:30 | |
| 9日(土) | | 教会委員会 | |
| 10日(日) | 主の洗礼 | 新成人祝福式11時半ミサ 典礼奉仕者連絡会 | |
| 15日(金) | | | 聖アーナルド・ヤンセン |
| 17日(日) | 年間第2主日 | International mass 15:30 | |
| 18日(月) | キリスト教一致祈祷週間開始 (~25日まで) | | |
| 24日(日) | 年間第3主日 (神のことばの主日) | 日曜学校ミサ15時半 | |
| 28日(木) | | | 聖ヨゼフ・フライナー・デ・メツ |
| 31日(日) | 年間第4主日 世界子ども助け合いの日 | | 聖ヨハネ・ボスコ |
| 2月2日(火) | 主の奉献 | | |
| 2月5日(金) | | | 日本26聖人殉教者 |
| 2月6日(土) | | 教会委員会 | |

※ 聖アーナルド・ヤンセンは神言会の創始者、聖ヨゼフ・フライナー・デ・メツは中国での宣教に力を注いだ神言会で初めての宣教師です。

※ 31日は後藤神父様、ボスコ神父様の霊名の祝日です。